

Ⅸ. その他の活動

(1) 公明党との幹部懇談会

公明党より、各種政策課題に関する忌憚のない意見交換を行いたいとの申し出を受け、10月6日、山口那津男代表および井上義久副代表をはじめとする幹部との懇談会を開催した。本会からは櫻田謙悟代表幹事の他、副代表幹事や政策委員会委員長等が出席した。

冒頭、石村和彦ウィズ／アフターコロナ・イニシアティブ世話人より、9月に創設した未来選択会議の概要や目的を紹介した。その後、本会提言の実現に向け議論を深める観点から、玉塚元一政治改革委員会委員長より、行政のデジタル化および将来世代の政治参画に関する本会の問題意識について、神津多可思経済財政推計PT委員長より持続可能な財政構造の実現についてそれぞれ説明し、意見交換を行った。今後もさまざまな形で意見交換を続けていくことを確認し、本懇談会は閉会した。

(2) 公正取引委員会との幹部懇談会

11月9日、古谷一之公正取引委員会委員長、櫻田謙悟代表幹事の他、双方幹部による懇談会を開催した。本懇談会は、経済のグローバル化・デジタル化の進展とそれに伴う新たなビジネスモデルの台頭等、経済社会が急激な変化に直面する中、それらの変化に対応し、時代に即した競争政策や働き方、イノベーション創出に向けた取り組みに関する検討が必要という双方の問題意識に基づいて企画された。

開催にあたっては、同委員会からは古谷委員長以下7名、本会からは櫻田代表幹事以下、副代表幹事等計8名が出席した。

冒頭、古谷委員長、櫻田代表幹事から挨拶の後、同委員会から、粕淵功経済取引局長、藤本哲也官房政策立案総括審議官、田辺治経済取引局取引部長より、同委員会の直近の取り組みや重要施策について説明が行われた。それを踏まえて、デジタル分野の競争政策に係る取り組み、フリーランスをめぐる働き方改革、オープンイノベーションのあり方等について意見交換を行った。

(3) 日本労働組合総連合会（連合）との幹部懇談会

12月22日、「『with／after コロナ』時代の働き方・人材を中心とする諸課題の解決」をテーマに、神津里季生日本労働組合総連合会会長をはじめとする幹部と、櫻田謙悟代表幹事以下の本会幹部との懇談会を開催した。連合は「with/after コロナ時代のデザイン～社会・暮らし・社会の新しいカタチをつくる～」、本会は「テレワーク

導入拡大を契機に、自律的な働き方の推進を」をテーマに、両団体の問題意識等を紹介した後、意見交換を行った。

(4) 立憲民主党との意見交換会

1月20日、江田憲司代表代行をはじめとする立憲民主党幹部と、橋本圭一郎副代表幹事・専務理事以下の本会副代表幹事他との間で、意見交換会を開催した。逢坂誠二代表特命補佐より党の新型コロナウイルス対策本部の取り組みについて、泉健太政務調査会長より党の重点政策説明と通常国会への取り組みについて説明があった後、コロナ禍への対応やその先を見据えた経済、エネルギー政策等について意見交換を行った。

(5) 経済三団体共催 2021 年新年祝賀パーティー（法人事業）

例年、政府、国会、官庁、各国在日公館、その他関係諸機関を招き、経済三団体共催の新年祝賀パーティーを開催している。本年度は、(一社)日本経済団体連合会の幹事の下、開催規模を縮小する等の新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じた「新年祝賀会」を1月5日にホテル・ニューオータニにて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により12月28日に中止を決定した。各報道機関には「記録が残る1970年以降、祝賀会を中止するのは初」と報道された。